

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	牧草一
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3112
事務事業名	4032 庁舎管理事業						
所 属	050100 総務部・総務課						
施 策	07024600 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020101 総務費・総務管理費・一般管理費					
	事業	050000 庁舎管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
庁舎機能の充実を通じ、市役所業務の円滑な執行と、市民を始め来庁舎の皆様へ快適な空間の提供を図る。				市役所庁舎の維持管理 ①市役所本庁舎、東庁舎、防災活動センター、備蓄倉庫、多目的広場、駐車場等の維持管理。 ②市役所の当直業務の実施。 ③快適な労務環境の維持。			

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
	庁舎の定期的な保守点検及び整備のほか、庁舎前などへの花木の植栽と管理により、一層の行政サービスの向上が図られた。また、節電・省エネ対策を推進し、平成22年度比で年間総電気使用量13.4%を削減し、平成11年度以降では最低電気使用量となった。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
庁舎の定期的な保守点検及び整備のほか、庁舎前などへの花木の植栽と管理により、一層の行政サービスの向上が図られた。また、節電・省エネ対策を推進し、平成23年度比で年間総電気使用量8.3%を削減し、平成11年度以降では最低電気使用量となった。	庁舎の定期的な保守点検及び整備のほか、花木の植栽と管理により、一層の行政サービスの向上が図られた。節電・省エネ対策により、前年度比年間総電気使用量12.6%を削減し、「須坂市地球温暖化防止実行計画2006」の目標を2年前倒しで達成した。
平成26年度 予定	平成27年度 予定
庁舎に来庁される皆様や職員に安全で安心できる環境を提供するため、施設の管理及び整備を行う。	庁舎に来庁される皆様や職員に安全で安心できる環境を提供するため、施設の管理及び整備を行う。

指標名	平成27年度の電気使用量を、平成18年度比25%削減する。				
算式	伝票積算				単位 kWh
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				393,279
	実績	472,149	432,794	378,319	
指標選定の理由	「須崎市地球温暖化防止実行計画2006」				
最終年度目標の根拠	(H18市役所庁舎年間電気使用量)524,373kWh×0.75=393,279kWh				
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		52,349	58,237
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	2,400	2,593
一般財源		49,949	55,644
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		1.0	1.1
総額		52,349.0	58,237.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	25,093	燃料費 3,591 電気料 10,328 水道料 1,235 蛍光灯のLED化158本 2,839 手数料 1,278 ほか
13節 委託費	17,105	電話交換業務 5,775 宿日直業務(シルバー人材) 4,162 定期清掃業務 1,175 庁舎トイレ等清掃業務(シルバー人材) 1,367ほか
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	96	県冷凍空調保安協会負担金 32 ほか
その他	10,055	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	29,770	燃料費 3,780 電気料 13,000 水道料 1,500 蛍光灯のLED化189本 2,000 手数料 1,696
13節 委託費	18,272	電話交換業務 6,021 宿日直業務(シルバー人材) 4,201 定期清掃業務 1,329 庁舎トイレ等清掃業務(シルバー人材) 1,416
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	100	県冷凍空調保安協会負担金 32
その他	10,095	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	国家的な課題である節電・省エネ対策を市として積極的に推進した。職員が率先して取組むことで、市民に対するPR効果も大きい。 また、市政のシンボルとして、災害時の災害対策本部としての市庁舎を美しく機能的に保つことは、市民、来訪者そして職員にとっても必要不可欠な業務である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	平成24年度比で庁舎の年間総電気使用量を12.6%削減し、平成11年度以降では最低電気使用量となるとともに、平成18年度策定の「須崎市地球温暖化防止実行計画2006」の目標（平成18年度比25%削減）を2年前倒して達成した。 花の植栽では、寄贈いただいたひまわりも加え、堆肥、水くれなど適切な管理により、美しい花々が来訪者を迎えることができた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	庁舎蛍光灯のLED化（新規158本、通算258本）やピークカットのための照明などこまめな節電や冷房装置の効率的な運転等を職員に呼びかけることで、電気料金が値上がりする中、料金を予算内に収めることができた。除雪や植栽なども含め、職員の協力（ボランティア）が大きな力となっている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

節電については目標を達成することができたが、さらに、平成26年4月から中部電力の電気料金が大幅値上げすることに伴い、H26年度中の新電力会社（PPS）導入や非常用電源確保のための太陽光パネル設置等に向けて研究を始める必要がある。  
 また、次年度は市制施行60周年を迎え、庁舎前ロータリー、植栽等の整備にも積極的に取組む必要がある。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>庁舎蛍光灯のLED化など、節電・省エネ対策が進んでいる。今後は、PPS導入の対応を進めるとともに、庁舎の空調設備の老朽化に対応する対策を考えていく必要がある。</p>		<p>節電・省エネ対策が進んでいる。一層、節電・省エネ、そして来庁者への快適な環境の提供に努めてほしい。</p>	

## 外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント